

# 金沢漆器

## 令和6年能登半島地震

元旦、石川県の能登半島を中心に震度7の大きな揺れが襲いました。

石川県の伝統工芸品である輪島塗はほぼ全ての職人さんが被害を受け、

当初は生産の再開が危ぶまれる状況が続いていましたが、国・県・各市町村の強力な支援体制の下、現在は見通しが立ち始めています。



輪島呂色師  
木村さん

金沢市内にある藤沢工房の一室にて活動を再開。



輪島塗 曙ぼかし汁椀（内朱・内黒）  
直径12.0×高さ6.6cm 一客：¥22,000円（税込）



輪島塗 曙ぼかしカップ（内朱・内黒）  
直径7.6×高さ8.6cm 一客：¥19,800円（税込）



輪島塗 曙ぼかしぎい呑（内朱・内黒）  
直径7.0×高さ5.8cm 一客：¥16,500円（税込）



全国のお客様方から能作へ、多くの激励のご連絡を頂きました。改めて、衷心より御礼申し上げます。おかげ様で、職人さんの道具・材料等購入への直接の支援金として、使って頂いております。

### 「輪島塗の職人さんを応援したい」



地震後の輪島市の様子



輪島塗 6寸角二段重（黒内朱）  
18.3×18.3×高さ11.7cm 一客：¥66,000円（税込）

輪島塗 尺沈金丸松丸盆（黒内朱・総黒）  
直径30.0×高さ1.8cm（黒内朱）一枚：¥25,300円（税込）  
(総黒)一枚：¥24,200円（税込）

次の能作の役割は職人さんへの仕事の発注です。ご注文を頂いた輪島塗は受注後、約2年間の時間を頂戴し、製作致します。

### 特別販売「輪島塗 受注開始」

## いしかわ伝統工芸フェア2024

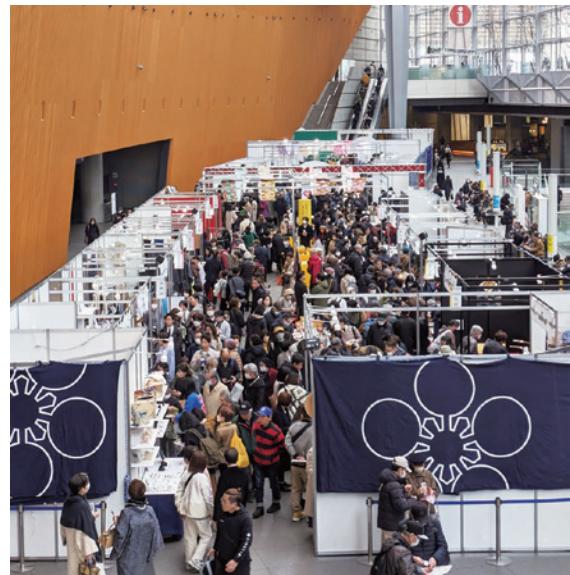
今年二月一六日～一八日の三日間、東京国際フォーラム・ロビーギャラリーにて開催された【いしかわ伝統工芸フェア】にて、当社会長が運営実行委員長を務めました。



能登半島地震に伴い、一度は中止と判断されたが被災地からの熱い要望により、再度開催が決定しました。会長の「がんばろう！石川」を

合言葉に来場者は昨年の二倍以上となる七万人強にものぼり、売上も四倍と一億円を超えました。

来場者からは、「石川を応援したい」「何か買うことで助けになれば」と声をかけて頂きました。

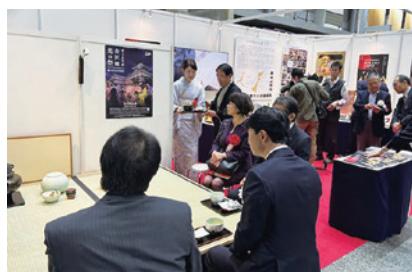


螺鈿カツプと、金沢漆器組合展・課題作品として制作した小盆を取り合わせました。



膳：24.1×18.0×高さ 1.8cm  
杯：直径7.0×高さ 8.0cm

当社会長が次期開催地の代表として、参加を呼びかける挨拶を行つた。石川県のブースには大勢の来場者が訪れ、開会式後、二時間で用意した百名様分の抹茶・和菓子のサービスが終了するほどの賑わいだつた。本年度大会は十一月七日（木）～十日（日）、石川県内、金沢・小松・南加賀を中心に開催予定です。



## 伝統産業全国大会 岡山大会

美術工芸品部門 奨励賞受賞  
「煌めき おもてなし揃」

## 第五十八回 全国漆器展